

平成 29 年 8 月 25 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都中央区八丁堀二丁目 26 番 9 号  
 ビューリックリート投資法人  
 代表者名 執行役員 時 田 榮 治  
 (コード：3295)

資産運用会社名  
 ビューリックリートマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 時 田 榮 治  
 問合せ先 取締役企画・管理部長 一 寸 木 和 朗  
 (TEL. 03-6222-7250)

資金の借入れ及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ

ビューリックリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり、資金の借入れ（以下「本借入れ」といいます。）及び借入金の期限前弁済について決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 資金の借入れ及び借入金の期限前弁済の内容

1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入金額	利率 (注5) (注6)	借入実行 予定日	借入方法	返済期限	返済 方法 (注9)	担保
長期	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	10億円	未定 (注7) (注8)	平成29年 8月31日	左記借入先を貸付人とする平成29年8月29日付で締結予定の個別ターム貸付契約に基づく借入れ	平成34年 2月28日	期限 一括 弁済	無担保 無保証
	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注2）	54億円	未定 (注7) (注8)			平成36年 8月30日		
	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注3）	69.9億円	未定 (注7) (注8)			平成37年 2月28日		
	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団（注4）	50億円	未定 (注7) (注8)			平成37年 8月29日		

- (注 1) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、みずほ信託銀行株式会社、三井住友信託銀行株式会社、農林中央金庫より組成されます。
- (注 2) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、みずほ信託銀行株式会社、三井住友信託銀行株式会社、農林中央金庫、株式会社りそな銀行、信金中央金庫、株式会社新生銀行より組成されます。
- (注 3) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、みずほ信託銀行株式会社、株式会社日本政策投資銀行、三井住友信託銀行株式会社、農林中央金庫、株式会社りそな銀行、信金中央金庫、株式会社新生銀行より組成されます。
- (注 4) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、みずほ信託銀行株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社あおぞら銀行、明治安田生命保険相互会社、日本生命保険相互会社より組成されます。
- (注 5) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。
- (注 6) 利払日は、平成 29 年 11 月 30 日を初回として、以後毎年 2 月、5 月、8 月、11 月の各末日及び元本返済期日（同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。）です。
- (注 7) 固定金利での借入れを予定しております。利率については、決定次第お知らせいたします。
- (注 8) 利率は借入先の加重平均を記載する予定です。
- (注 9) 上記借入れの実行後返済期日までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、借入金の一部又は全部を期限前返済することができます。

## 2. 本借入れの理由

平成 29 年 3 月 29 日付、平成 29 年 4 月 25 日付及び平成 29 年 6 月 27 日付で公表の「資金の借入れに関するお知らせ」に記載の借入れ（以下併せて「本ブリッジローン」といいます。）について、期限前弁済・借換えをするためです。

また、本借入れの実行により、既存取引先金融機関との強固かつ安定的な取引関係を維持しつつ、借入金の長期化とマチュリティ分散（返済期限の分散化）が進展します。

## 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額

合計 183.9 億円

### (2) 調達する資金の具体的な使途

本ブリッジローンの期限前弁済・借換え資金に充当します。

### (3) 支出予定時期

平成 29 年 8 月 31 日

**4. 期限前弁済を行う借入金の内容（本ブリッジローンの内容）**

区分	借入先	借入金額	借入日	返済期限	返済方法	担保
短期	株式会社みずほ銀行	120億円	平成29年 3月31日	平成29年 10月31日	期限一括弁済	無担保 無保証
短期	三井住友信託銀行株式会社	14.6億円	平成29年 4月28日	平成30年 4月27日	期限一括弁済	無担保 無保証
短期	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャーとする協調融資団(注)	49.3億円	平成29年 6月30日	平成29年 10月31日	期限一括弁済	無担保 無保証

(注) 協調融資団は、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行より組成されています。

**5. 本借入れ後の有利子負債の状況**

(単位：百万円)

		本借入れ実行前 (平成29年8月 25日時点)	本借入れ実行後 (平成29年8月 31日時点)	増減
	短期借入金(注)	22,350	3,960	▲18,390
	長期借入金(注)	88,500	106,890	18,390
	借入金合計	110,850	110,850	0
	投資法人債	5,000	5,000	0
	借入金及び投資法人債の合計	115,850	115,850	0
	その他有利子負債	—	—	—
有利子負債合計		115,850	115,850	0

(注) 短期借入金とは返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは返済期日までの期間が1年超のものをいいます。なお、各時点において返済期日まで1年未満の長期借入金についても、長期借入金に含まれます。

**6. 今後の見通し**

本件期限前弁済・借換えの実行による平成29年8月期(平成29年3月1日～平成29年8月31日)及び平成30年2月期(平成29年9月1日～平成30年2月28日)の運用状況の見通しに対する影響は軽微であり、それら運用状況の予想に変更はありません。

**II. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項**

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、平成29年5月24日提出の有価証券報告書「第一部ファンド情報/第1 ファンドの状況/3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

\*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\*本投資法人のホームページアドレス：<http://www.hulic-reit.co.jp/>